

正しい情報のさがし方

納得のいく治療を受けるため、情報を集めて正しい知識を持つことは大切です。

さまざまな情報があふれる中、がん情報を探するときのポイントをおさえておきましょう。

がん情報をさがすときの5つのポイント

- ・今、必要な情報は何か、考える
- ・インターネットを活用する
- ・がん相談支援センターを利用する
- ・信頼できる情報か、確認する
- ・行動する前に、周囲の意見を聞く

がん情報を見極めるとき3つのポイント

- ・いつの情報か
- ・だれが発信しているか
- ・何を根拠にしているか



(出典:国立がん研究センター がん情報サービス)

●参考になるサイトや冊子

*冊子はがん相談支援センターで入手・閲覧できます
*二次元コードからもサイト閲覧・ダウンロードできます

国立がん研究センター 運営・発行のサイトや冊子

【がん情報サービス】(サイト)

がんに関する様々な情報がまとめられた総合サイトです。疾患の解説や治療・療養・制度に関する情報などがわかりやすく掲載されています。



こんなときに

がんについて科学的に信頼できる情報を知りたい
最新の治療法や制度を知りたい など

【がんを診断されたあなたに知ってほしいこと】(冊子)

診断されて間もない方が、治療に臨むために知っておくと役に立つ情報が紹介されています。



【各種がんシリーズ】(冊子)

病気の部位・種類ごとに、疾患の特徴や診療の流れ、標準的な治療方法などがまとめられています。



NPO 法人愛媛がんサポート おれんじの会 発行の冊子

【みんなの質問ノート】(冊子)

医療者に質問するときのポイントや、具体的な質問の仕方が例示されています。



【あなたの大切な人を支えるために 家族必携】(冊子)

家族はもちろん、友人や恋人など患者さんのそばにいる方のための情報を集めた冊子です。



愛媛県の公式サイト

【愛媛県のがん対策の取り組み】

がん予防、医療体制、相談体制、各市町の施策やリンクなど、愛媛県全体のがん対策や施策が掲載されています。



【がんサポートサイトえひめ】 運営:愛媛県がん診療連携協議会

がん診療連携拠点病院等の病院ごとの治療実績や診療体制、各病院の取り組みなどがわかりやすくまとめられています。



こんな
サイトです！



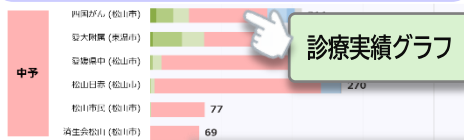
「がん」と診断された患者さんを
サポートするサイト

愛媛県がん情報提供ページ

がんサポートサイト

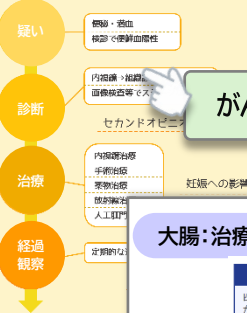
えひめ

大腸:病院ごとの初診患者数合計と在住地の内訳



診療実績グラフ

大腸:診療の流れ



がんの解説

患者さんの在住地区



えひめの
がん診療体制が
よくわかる！

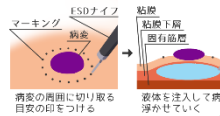


大腸:治療の体制

	中予						東			
	西国がん	愛大附属	愛媛県中	松山赤十字	松山市民	済生会松山	済生会今治	住友別荘	西国中央	済生会西条
腹腔鏡手術	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3D腹腔鏡	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
ロボット支援手術	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
内視鏡的大腸ポリープ切除術	567	475	850	581	333	244	356	11	142	124
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	13	17	30	32	1-3	12	4-6	31	0	0

診療体制一覧表

内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD)



がんサポートサイトえひめの特徴

- 病院ごとの患者数や治療件数などの診療実績がグラフや表で見やすい
- 県内の拠点病院の専門医によるがんの解説がわかりやすい
- 病院ごとの治療機器や専門スタッフ等の診療体制が一覧表で見やすい

セカンドオピニオン

主治医の治療方針を十分理解したうえで、別の病院の医師に「第二の意見」を求めることをセカンドオピニオンといいます。

セカンドオピニオンを聞き、他の医師の意見を聞くことで理解が深まり、納得して治療に取り組むこともできますし、選択の幅が広がることもあります。

セカンドオピニオンを聞いた後、再度主治医とよく話し合しましょう。

セカンドオピニオンの注意点

「セカンドオピニオン＝転医して別の医師のもとで治療を受けること」ではありません。主治医から提供された診療情報の範囲内で相談しますので、新たな検査や治療は行いません。

費用は保険適用外です。費用・相談時間は病院によって異なります。

セカンドオピニオンを受けるときの流れ

主治医の治療方針（ファーストオピニオン）をよく聞き、わからないことは主治医に確認します。セカンドオピニオンに行きたい病院を決め、主治医に伝えます。主治医に紹介状等を準備してもらい、申し込み手続きを行います。

セカンドオピニオンで聞きたい質問や自分の希望をまとめましょう。まとめたことをセカンドオピニオン外来で相談します。

セカンドオピニオンで聞いた内容を主治医に報告し、今後のことを相談します。

※どこの病院に行けばよいかわからないときは
がん相談支援センター(P.4)にも相談できます。



緩和ケア

病気や治療の影響で痛み、吐き気、だるさなどの症状、こころのつらさなどを感じることがあります。がんと診断された時から、「生活のしやすさ」に焦点を当て、心身の苦しみを和らげていくこと全てが緩和ケアになります。少しでもつらい症状があれば、いつでも主治医やがん相談支援センターに相談ください。医師、看護師をはじめ各専門スタッフが生活や仕事のしづらさを改善できるよう一緒に考えます。

参考情報	内 容
緩和ケア.net 日本緩和医療学会	緩和ケアについての正しい情報を知ることができます。 

緩和ケア病棟について

緩和ケアを専門的に行う病棟です。症状が落ち着いたら退院することもできます。

緩和ケア病棟に入院するには、必ず事前の手続き、相談が必要です。

愛媛県内には以下の病院に緩和ケア病棟がありますので、窓口までお問い合わせください。

かかりつけの病院に緩和ケア病棟がない場合は、希望により緩和ケア病棟のある病院に入院・転院の相談をすることもできます。

●緩和ケア病棟(病床)がある病院

病 院 名	住 所	電 話
四 国 が ん セ ン タ ー	松山市南梅本町甲 160	089-999-1114
松 山 ベ テ ル 病 院	松山市祝谷 6-1229	089-996-6430
松 山 市 民 病 院(病床対応)	松山市大手町 2-6-5	089-943-1151
済 生 会 今 治 病 院	今治市喜田村 7-1-6	0898-47-6048
住 友 別 子 病 院	新居浜市王子町 3-1	0897-37-7133
西 条 愛 寿 会 病 院	西条市福武字蔵尾甲 158-1	0897-55-2300
H I T O 病 院	四国中央市上分町 788-1	0570-03-5320

がんゲノム医療

ゲノムとは、遺伝子と染色体から合成された言葉で、染色体に含まれるすべての遺伝子と遺伝情報のことです。がんゲノム医療は、がんの組織や血液を用いて、多数の遺伝子を同時に調べられる「がん遺伝子パネル検査」で、がんに関わる遺伝子変異※を特定し、1人1人の体質や病気のタイプに合わせて治療を行う医療です。

※遺伝子変異とは、細胞中の遺伝子の後天的な変化や生まれ持った遺伝子の違いのこと

がん遺伝子パネル検査の結果、遺伝子変異が見つかり、それに適した薬があれば、臨床試験などで薬の使用を検討でき、新たな治療法の開発などにつながる可能性があります。ただし遺伝子変異が見つからない場合もあります。遺伝子変異が見つかっても自分に合う薬の使用に結びつく人は全体の10%程度といわれています。

がんゲノム医療を受けたいときは主治医とよく相談しましょう。

がん遺伝子パネル検査の対象、費用について

希少がんや原発不明がん、標準治療が効かなくなった再発・進行した固形がん、造血器腫瘍などの患者さんが対象です。全身状態の条件もあります。条件をみれば検査費用は健康保険が適用されます。



がん遺伝子パネル検査が受けられる病院

厚生労働省より指定された「がんゲノム医療中核拠点病院」「がんゲノム医療拠点病院」「がんゲノム医療連携病院」で受けられます。

愛媛県内では以下の病院で検査が受けられますが、いくつかの条件があり、検査の前に医師が全身状態を確認しますので、必ず主治医にご相談ください。

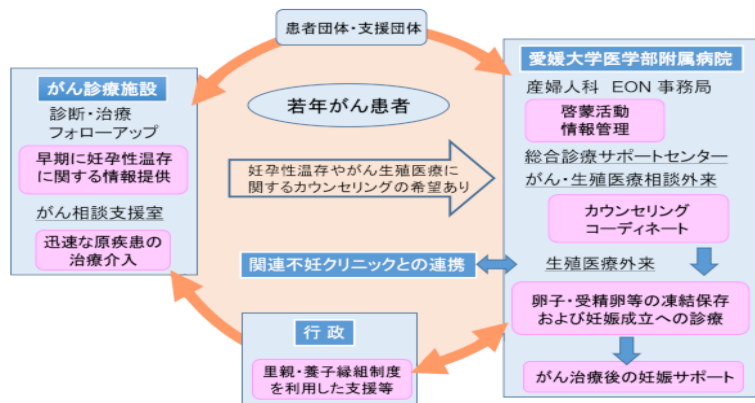
種 別	病 院 名	電 話
がんゲノム医療拠点病院	四 国 が ん セ ン タ ー	089-999-1114
がんゲノム医療連携病院	愛媛大学医学部附属病院	089-960-5261
	愛 媛 県 立 中 央 病 院	089-947-1111
	松 山 赤 十 字 病 院	089-926-9630

将来子どもを望む方へ

にんようせい

がん治療の影響によって妊孕性(妊娠する力)が失われたり、低下したりすることがあります。妊孕性を残す方法として、生殖補助医療を用いた妊孕性温存療法があります。

愛媛県がん生殖医療ネットワーク Ehime Oncofertility Network (EON)



「愛媛県がん・生殖医療ネットワーク」では、がん治療を実施する病院と、高度生殖補助医療を実施する施設が連携して治療を行えるように協力しています。

愛媛大学医学部附属病院では、カウンセリングならびに、妊孕性・生殖機能を温存する方法の提案、受精卵や精子の凍結保存を行っています。卵巢組織や未受精卵子の凍結も実施可能です。

相談をご希望の方は紹介状が必要です。主治医に相談しましょう。

また愛媛県には、妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療に関する助成制度があります。お近くのがん相談支援センター(P.4 参照)へご相談ください。

参考情報	内 容
愛媛大学医学部附属病院 がん・生殖医療相談外来	がん・生殖医療相談外来の受診方法、受診費用、注意事項等が確認できます。 
愛媛県小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業について	愛媛県のサイトから妊孕性温存療法等の助成対象、助成金額、申請方法等が確認できます。 